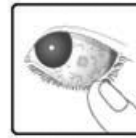


# さかまつげ・睫毛内反(しょうもうないはん)・睫毛乱生(しょうもうらんせい)

## 主な症状

異物感・目やに・涙が多い・瞬(まばたき)きが多くなり、まぶしかったり痛みを伴う場合もあります。



異物感



なみだ



めやに

## どんな病気？

睫毛内反(しょうもうないはん)・睫毛乱生(しょうもうらんせい)は、いわゆる逆(さか)まつげで、コロコロとした異物感を伴い、目やにや、涙が多くなります。瞬(まばたき)きが多くなり、まぶしかったり痛みを伴う場合もあります。睫毛内反(しょうもうないはん)は、まつげが内側(黒目の方)を向いている状態で乳幼児に多いとされます。睫毛乱生(しょうもうらんせい)は、まつげがいろいろな方向を向いている状態で老人に多いとされます。どちらもまつげが黒目や白目に触れることにより、角膜びらんや結膜炎を併発することがあります。

## 対処Q&A

**Q** 検査のみ所要時間は？

**A** 約15分です。

**Q** さかまつげは、絶対抜かなければならないのでしょうか？

**A** まつげが常に触れていると、その刺激により角膜上皮(黒目の一番外側の組織)に傷がついたり、結膜炎が起こったりします。ですから、眼に触れているまつげが見つかった時は、眼科で抜いておく方がよいでしょう。しかし、たとえ眼にくっついているまつげを全て抜き去るという荒療治を行っても、次に生えてくる毛はまた同じ方を向いていますので、根治するには手術しかありません。とはいえ、眼に触れているまつげが1、2本程度なら、時々眼科で抜いてもらう程度でいいでしょう。

**Q** さかまつげに薬は不要ですか？

**A** まつげの刺激により、角膜びらんや結膜炎を起こしている時は、治療のために目薬や軟膏を処方します。さかまつげそのものを薬で治すことは出来ません。

## コンタクトレンズやメガネ着用者へのアドバイス

コンタクトレンズを装用することで、さかまつげと角膜(くろめ)との刺激を防ぐことができます。角膜(くろめ)を覆うことができるソフトコンタクトレンズがおすすめです。症状には個人差がありますので眼科へご相談下さい。



## 月額1,890円(両眼)からの定額制コンタクトレンズ『メルスプラン』!

メルスプランは、月額1,890円からの毎月定額の料金で高酸素透過性のハードレンズや新素材シリコーンハイドロゲル使い捨てソフトレンズ(2週間使い捨て)等メニコンの全てのコンタクトレンズから選ぶことができます。新素材シリコーン使い捨てソフトレンズは乾燥を軽減し、ハードレンズ並みの高酸素透過性もあります。また、使用者のニーズや目の状態に合わせて種類変更もできます。

## 米倉眼科

滋賀県の守山市と草津市の南草津に医院をもち、一般眼科診療、白内障の手術、コンタクトレンズ、メガネ処方などを行っております。

**守山本院** TEL 077-583-2134

JR守山駅前西口小島ビル5F 定休日：木曜午後、日曜、祝日

**南草津分院** TEL 077-569-1288

JR南草津駅徒歩3分(MNK-3ビル)3F 定休日：水曜日、日曜、祝日